

[仕入先様への責任と行動]

公平・公正かつ誠実な購買を推進しています。

ムラタが購買において法令を遵守するのは当然のこと。

仕入先様にも法令遵守と社会・環境への配慮を要請し共存共栄を目指します。



仕入先様とムラタと、同じ方向を見て進んでいきたいと思えます。

株式会社金沢村田製作所
管理部

関野 幸子

バイヤーとして6年のキャリアを持つ。品質や納期など、仕入れの仕事にはさまざまなトラブルがつきものだが、要求元と仕入先様との間に立ってそれを解決するところにやりがいを感じる、という。

サプライチェーンとして、私たちとともに歩んでくださる仕入先様との信頼関係を大切に。

バイヤーの仕事はコストダウン、と思っている人が世の中には多いようですが、ムラタは違います。もちろんコストは意識しなければなりませんが、それよりも大切なのは、それが適正価格かどうか、という判断です。ムラタでは、仕入先様にとっても多くのことをお願いしています。法令遵守はもちろんのこと、グリーン調達による環境への配慮、仕入先様における人権や労働安全衛生への取り組み、状況を考慮したCSR調達、継続的な品質改善活動など…。ムラタとともに、これらの課題に取り組んでくださる仕入先様と一緒に、良い製品を市場に供給していく、サプライチェーンの考え方です。仕入先様に多くを要求する以上は、私たちバイヤーがしっかりしなくてはなりません。とりわけ下請法で規定されている内容に関しては、認識不足による違法行為が起こりうる

ため、何度も勉強会を開いて認識を深めています。そして、私たちから要求元の各部署へ情報提供と教育を行うという形で周知徹底を図っています。また、一連の購買業務はムラタ独自の「購買システム」によって管理されていますから、システム上で業務が遂行されている限りは法令違反を未然に防ぐことができるようになっています。問題はイレギュラーな動きがある場合で、私たちが気をつけてチェックしていく必要があります。このように述べていくと、ずいぶん堅い仕事のように見えますが、また堅くやらなければならない仕事でもありますが、大事なのは仕入先様と良好な関係を築くこと。同じ方向を見て、進んでいきたいと思えます。